

令和3年度 北海道羽幌高等学校 外部アンケート（保護者） 集計

9月14日(火)実施 回答数20名

A:あてはまる=4点 B:だいたいあてはまる=3点 C:あまりあてはまらない=2点 D:あてはまらない=1点

領域		評価の観点	【評価】	【ご意見】
学校運営	組織運営	1 本校の学校教育目標や教育実践は、生徒の実態や保護者・地域住民の願いを踏まえたものとなっている。	3.33	○前年度の反省や引継ぎがどの様に共有して改善されているのか保護者には分かりづらいと思います。 ○生徒一人ひとりにあった教育を考えてくれていると感じた。 ○前年度の評価・反省が分かりません。(複数意見) ○小中学校と違い子ども自身に任せることがあって高校の取組を親はあまり理解していません。しかし、我が子が学習や特に部活動で技術だけでなく心や礼儀などたくさんの成長を与えてもらってとても感謝しています。先生方や仲間との話を楽しそうに話す子どもの姿が親からみた高校への取組全てに感謝です。
		2 育成を目指す資質・能力を踏まえ、学校内外の教育資源を活用した教育活動が実践されている。	3.43	
		3 前年度の学校評価や反省事項に基づいて、教育活動の改善を適切に行っている。	3.21	
	教職員の資質向上	4 信頼される学校づくりに向けて、交通法規等の法令遵守や体罰防止など服務規律の保持及び危機管理に努めている。	3.48	
		5 研修を積極的に推進し、実践的指導力の向上に励み、資質向上に努めている。	3.45	
		6 効率的な業務の精選・遂行とそのスケジュール管理に努めるなどして、「働き方改革」を進めている。	3.38	
教育活動	総務・教務	7 学習シラバスを活用した授業展開や観点別評価により学習評価を適切に行い、主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善を図っている。	3.35	
		8 知識・技能の習得に加え、教科横断的に思考力や判断力、表現力などの活用学力を育む授業を実践している。	3.38	
		9 自主的・意欲的に学習(特に家庭学習)に取り組む習慣を身に付けさせる工夫を行っている。	3.24	
		10 HPやメール配信、各種通信等で本校の教育活動を外部に積極的に発信している。	3.57	
		11 学校行事の公開や地域の行事等への参加を通して積極的に地域や関係機関・他校種等との連携に取り組んでいる。	3.43	
		12 学校とPTAの連携が十分図られ、PTA活動も充実した取組になっている。	3.19	
	生徒指導	13 いじめ防止に向けた校内体制が確立されており、日常から生徒の状況把握及び未然防止・早期発見に努めている。	3.38	
		14 学校行事や部活動等を通して生徒が自ら考え仲間と協働する力を育んでいる。	3.76	
		15 各教科の授業や各種教室・講演会等を通して命や健康・安全の大切さを指導している。	3.48	
		16 ボランティア活動等の地域と連携した活動を通して自尊感情や自己有用感の高揚を図っている。	3.29	
	進路指導	17 生徒の自己実現に向け、3年間を見通した組織的・体系的な進路指導(キャリア教育)を行っている。	3.52	
		18 収集・分析した進路情報を進路ガイダンスや保護者説明会などを通して生徒や保護者に適切に提供している。	3.52	
道徳教育	19 教科等横断的な視点により学校教育全体で道徳教育に取り組んでいる	3.33		
	20 地域の人材や関係諸機関と連携した道徳教育に取り組んでいる	3.24		